

【資料7】

白河市第2次総合計画策定のための
白河市子どもまちづくり研究会

～ 開催の記録 ～



平成24年8月

白河市

●開催の目的

白河市の未来を担う中学生が総合計画策定に参画できる機会として『子どもまちづくり研究会』を開催し、市内中学生の率直な意見・提案を計画策定に反映するとともに、研究会への参加を通じて、生徒自身の地域間交流、まちづくり意識の醸成等を図ることを目的に開催しました。

●参加者

市内の中学3年生が22人参加しました。(市内8校より参加)

●開催の日程

研究会は、夏休み期間中に3回開催しました。

会議	開催日時	会場
第1回	7月21日(土)午後2時～4時	白河市役所
第2回	7月28日(土)午後2時～4時	
第3回	8月4日(土)午後2時～4時	

●研究の内容

中学生が大人になっている10年後を目標に、“白河のまち”をより良い形で引き継いでいくため、市が取り組む「重点プロジェクト」のテーマを3つ設け、A～Cの3グループに分かれて話し合いを行っていただきました。

なお、グループ研究の方法は、模造紙と付せんを用いたワークショップ形式で進めました。

「重点プロジェクト」の3つのテーマ

1. みんなが安心して暮らせるまちづくり
2. 環境を守る美しいまちづくり
3. 賑わいと活気にあふれるまちづくり

第1回研究会では、「白河市の好きなところ・嫌いなところ」について話し合い、最終的に重点課題を3つ決定しました。

第2回研究会では、重点課題ごとに「課題解決のためのアイデア・提案」について話し合い、グループの提案内容をまとめました。

第3回研究会では、グループごとに研究の成果を発表しました。

最後に、各グループのアイデア・提案の中から、「これは絶対に必要だ！」と共感の持てるものを参加者全員で選びました。



●Aグループの研究成果

テーマ： みんなが安心して暮らせるまちづくり



【グループメンバー】

白河中央中学校	くさの はやと 草野 隼斗
白河第二中学校	てらだ しげき 寺田 茂樹
東北中学校	すずき みさき 鈴木 美咲
白河南中学校	あべ れいか 阿部 伶香
表郷中学校	つのだ かずき 角田 和樹
東中学校	ひちわ りゅうせい 飛知和 竜誠
大信中学校	じゅうもんじ ゆうか 十文字 悠花

【白河市の好きなところ・嫌いなところ】



好きなところ	嫌いなところ
<p>●防犯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たまに警察の人が横断歩道に立ってくれているところ。 <p>●交通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通が便利 ・白河に新しくインターチェンジができて、交通が良くなった。 ・交通の便が良い ・交通の便が良い <p>●放射線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外にある放射能測定器があり、みんなが確認できるところ。 <p>●公共</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設が多い。(図書館、運動する場所など) <p>●環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑が多い ・自然が多い ・自然が豊富 	<p>●防犯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声かけ事件が多い ・不審者が現れることが多い <p>●交通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道がないところがある ・歩道がせまい ・歩道が少ない ・歩道がせまい ・自転車に乗っている時に危険な所が多い。 ・道路の整備 <p>●放射線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白河市内の放射線量がよくわからない ・学校などに、どの場所がどのくらい放射能が高いのかが伝わらない。 ・放射線に対する不安 <p>●公共</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交番が少ない ・公共施設が少ない

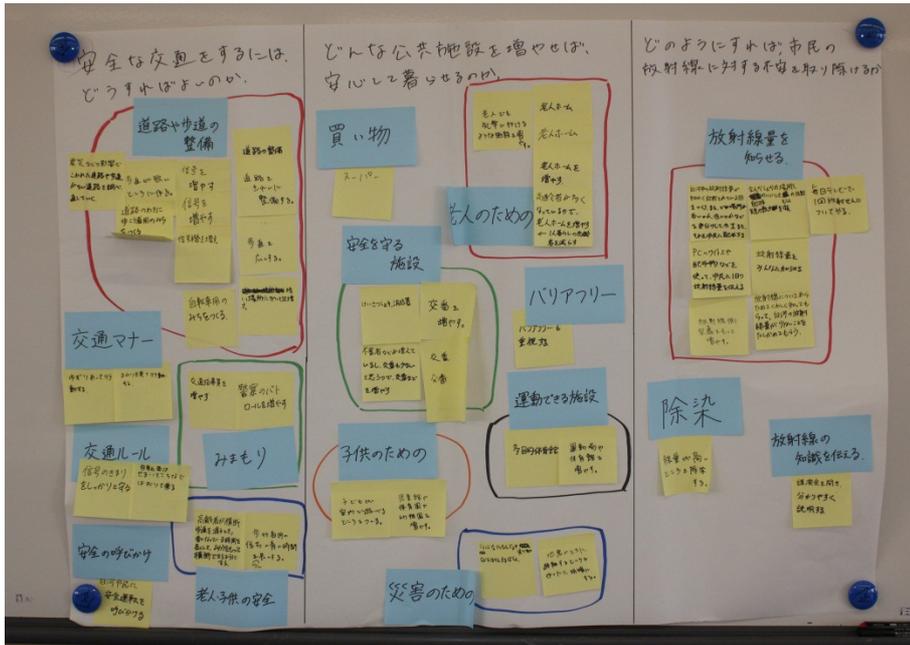
<p>●食べ物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おいしい食べ物が多い <p>●交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人との関わりが多い ・見守り隊がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・交番や消防署が少ない ・医療施設が不十分（交番や消防署） <p>●環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが目立つ ・ゴミがたくさん落ちている <p>●高齢化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人ホームが少ない ・老人ホームが少ない <p>●震災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震の影響で、まだ通行禁止のところがある。 <p>●買い物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の近くに買い物するところが少ない
--	--



【重点課題】

課題	課題タイトル
重点課題①	安全な交通をするには、どうすればよいのか。
重点課題②	どんな公共施設を増やせば、安心して暮らせるのか。
重点課題③	どのようにすれば、市民の放射線に対する不安を取り除けるか。

【課題解決のためのアイデア・提案】



■重点課題①:安全な交通をするには、どうすればよいか。

分類	課題解決のアイデア・提案
●道路や歩道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路の整備 ・ 道路をきれいに整備する。(★) ・ 震災等で壊れた道路や歩道が無い道路を調べて直す。(★★★★) ・ 歩道が無いところに歩道をつくる。(★★★★) ・ 道路の脇に歩行者用の道をつくる。 ・ 歩道を広くする。(★) ・ 自転車用の道をつくる。(★) ・ 自転車が通れる道を広くする。 ・ 暗い場所に街灯を増やす。(★★★) ・ 信号を増やす。 ・ 信号を増やす。 ・ 信号機を増やす。
●みまもり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通指導員を増やす。 ・ 警察のパトロールを増やす。(★★)
●老人・子供の安全	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が横断歩道を渡るとき、青になっている時間を長くして、余裕を持って横断できるようにする。(★★★★) ・ 歩行者用の信号の青の時間を少し長くする。

●交通マナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆずりあって行動する。 ・ まわりを見て行動する。
●交通ルール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 信号のきまりをしっかりと守る。 ・ 自転車は狭いところなどは降りて乗る。
●安全の呼びかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白河市民に安全運転を呼びかける。

※「★」のマークは、参加した中学生みんなの共感度(これは絶対に必要だ!)を表しています。

■重点課題②:どんな公共施設を増やせば、安心して暮らせるのか。

分類	課題解決のアイデア・提案
●老人のための	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老人ホーム ・ 老人ホーム ・ 老人ホームを増やす。(★★) ・ 老人でも気楽に行けるような施設を増やす。(★★) ・ 高齢者が多くなっているので、老人ホームを増やす。(★) ・ 一人暮らしの高齢者を減らす。
●子供のための	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が室内で遊べるところをつくる。 ・ 児童館や保育園、幼稚園を増やす。
●安全を守る施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察署や消防署 ・ 不審者などが増えているし、交番も少ないと思うので、交番などを増やす。(★★★) ・ 交番を増やす。 ・ 交番 ・ 交番
●運動できる施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多目的体育館 (★★★) ・ 運動場や体育館を増やす。(★)
●災害のための	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丈夫な避難所や食べ物などを保管する場所 (★★★★★) ・ 地震のときに避難する所を作ったり、明確にする。(★★★)
●買い物	<ul style="list-style-type: none"> ・ スーパー
●バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリーも重視する。

■重点課題③:どのようにすれば、市民の放射線に対する不安を取り除けるか。

分類	課題解決のアイデア・提案
●放射線量を知らせる	<ul style="list-style-type: none"> ・白河市の放射線量が細かく記載されている図を作り、どの場所が高いのか、低いのかなどを色分けして示す。また、それを市民に配布する。(★★★★★★) ・PCのサイト上や配布物などを使って、市民に1日の放射線量を伝える。(★★) ・放射線測定器をもっと増やす。(★) ・何カ所かに白河市のいろいろな場所の放射線量を貼る。 ・放射線量をみんなに知らせる。(★) ・放射線について改めて詳しく知ってもらい、白河の放射線量が少ないことを確かめてもらう。(★★) ・毎日1回、テレビで放射線の情報を流す。
●除染	<ul style="list-style-type: none"> ・線量が高いところを除染する。(★★★★★)
●放射線の知識を伝える	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会を聞き、分かりやすく説明する。(★★)



●Bグループの研究成果

テーマ： 環境を守る美しいまちづくり



【グループメンバー】

白河中央中学校	すずき けんや 鈴木 健也
東北中学校	ふかや あおい 深谷 碧
五箇中学校	ねもと はづき 根本 葉月
五箇中学校	おおたけ りょうへい 大竹 凌平
表郷中学校	さとう ひろと 佐藤 拓人
東中学校	すどう けい 須藤 慧
大信中学校	いのうえ めぐみ 井上 萌

【白河市の好きなおとこ・嫌いなおとこ】



好きなおとこ	嫌いなおとこ
<p>●自然</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然がたくさんあるところ（山、川） ・緑が多くて自然が豊か ・緑がたくさんある ・緑が多い ・緑が多い ・緑が豊か ・森や川が豊か ・川がきれい ・天然記念物であるビヤッコイがある <p>●空気</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空気がきれいである ・空がきれい <p>●公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館がある ・図書館がきれい ・公共施設が充実している（図書館など） ・運動場がある 	<p>●ポイ捨て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみのポイ捨てを見かける ・ポイ捨てが多い ・ポイ捨てが多い ・ごみが捨ててある。ポイ捨てが多い。 ・ごみが捨ててある ・たばこのポイ捨てがある ・タバコのごみが多い ・ごみのポイ捨てがある（特にたばこ） <p>●川</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川敷や阿武隈川などにゴミがたくさんあり汚いこと ・川があまりきれいではない ・河川の汚れが目立つ所がある。 ・外来種の生物が多い <p>●放射線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放射線が高い ・放射線が高い

<ul style="list-style-type: none"> ・南湖や白河の関などの歴史ある場所の環境が整っていること。(景色やトイレがあること) ・道路が整備されている。 ●町並み ・古くからあるお店がたくさんある ・町並みがきれい ・田んぼが多い ・南湖や白河の関などの歴史ある場所の環境が整っていること。(景色やトイレがあること)【※再掲載】 ・道路が整備されている【※再掲載】 ●地域 ・地域の人とのつながりが深い ・お祭りがたくさん ●ご当地キャラ ・ダルライザーがいる ・小峰シロがいる ・ダルライザーかっこいい ●食 ・ラーメンがおいしい ・食が豊か ●その他 ・除染された所が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・原発事故の影響が残っている ●ごみ ・ごみが分別されていない ・ゴミ拾いの回数が少ない ●交通 ・道路が曲がりくねっている ・通学時に危険な道がある。 ・道路がせまい ・歩道に犬のフンがあり汚い ・自動車が多い ・震災で壊れた道が直っていない ●その他 ・町に看板がたくさんあり、町の景色が汚く見える。 ・バスが少ない ・森林伐採がある
---	--



【重点課題】

課題	課題タイトル
重点課題①	きれいなまちづくり
重点課題②	自然を守る
重点課題③	住みやすいまちづくり

【課題解決のためのアイデア・提案】



■重点課題①:きれいなまちづくり

分類	課題解決のアイデア・提案
●ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にゴミ拾い (★★) ・ゴミ拾い運動をする。(★) ・ゴミ拾いを定期的に行う。(★) ・ゴミ拾いボランティアを広める。(★) ・月1回ゴミ拾いなどのボランティア活動をする。(★★★★★) ・ゴミ拾いのボランティア ・草むしりのボランティア
●ごみ箱の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・分別するごみ箱を設置する。 ・ごみ箱を多くしてポイ捨てを減らす。(★★★★) ・ごみ箱を様々な場所に置く。 ・カン・ビンのごみ袋を無くして、ごみの収集所にコンテナを置いて収集する。(各家庭からのカン・ビンのごみはすぐに集まらないから)
●除染活動	<ul style="list-style-type: none"> ・除染活動を行う (★) ・放射線の高い地域の除染を行う。(★)
●花・木を植える	<ul style="list-style-type: none"> ・木の苗や植物を植える活動を増やす。(★★★) ・木を増える ・花を植える

●ごみを減らす	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭から出るゴミを少なくする。 ・ごみを減らす ・過剰包装をなくす。
●その他	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の清掃回数を増やす。 ・学校で地域清掃をする。(★) ・川や沼などの清掃

※「★」のマークは、参加した中学生みんなの共感度(これは絶対に必要だ!)を表しています。

■重点課題②：自然を守る

分類	課題解決のアイデア・提案
●呼びかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然保護を呼びかける (★) ・ごみの分別を呼びかける ・市のいろいろな所にポスターを貼って呼びかける。(公共施設など) (★★★★★) ・ポイ捨て防止のポスター (★) ・ポイ捨て防止の看板を立てたりして呼びかける。 ・小峰シロを使ってポイ捨て防止を呼びかける。(★)
●リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルされたものを使用する (再生紙ノート等) (★★★) ・森林伐採を少なくするため、再利用 (リサイクル) を呼びかける。(★★)
●Co2 削減	<ul style="list-style-type: none"> ・なるべく自転車を使って、二酸化炭素の排出量を減らす。(★) ・自転車を使ったり、歩いたりして、排気ガスを出さないようにする。
●省エネ	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンをなるべく使わない。(★★) ・蛇口を節水のものに変える。(少ない水量で多く使った感覚を得られる) (★★)
●花・木を植える (①の再掲)	<ul style="list-style-type: none"> ・木の苗や植物を植える活動を増やす。(★★) ・木を増える ・花を植える
●ごみを減らす (①の再掲)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭から出るゴミを少なくする。 ・ごみを減らす ・過剰包装をなくす。
●その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別の徹底

■重点課題③：住みやすいまちづくり

分類	課題解決のアイデア・提案
●交通機関の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関の整備（★★） ・バスの台数を増やす。
●道路・歩道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の整備（★★★） ・道路を広くする ・交通に不備のある所を見つけたら早めに整備する。（★★★★） ・通学路に歩道をつくる。（★★） ・自転車の専用道路（歩道）をつくる。（★★★）
●公共施設の現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設をきれいに保つ ・公共施設をそのまま保つ（★）
●要望を聞く	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の話し合いの機会を増やす ・直して欲しい所の要望があったらすぐに直す。（★） ・車で走りにくい所があったら積極的に言ってもらおう。
●その他	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の整備 ・公共施設のバリアフリー化を重視（★★★★） ・がけ崩れなどが起きないようにする



●Cグループの研究成果

テーマ：賑わいと活気にあふれるまちづくり



【グループメンバー】

白河中央中学校	いけだ ゆり 池田 有里
白河第二中学校	さかい けいの すけ 酒井 景之佑
白河第二中学校	たしろ こうすけ 田代 晃輔
東北中学校	ちだ たくみ 千田 拓実
白河南中学校	やない かける 矢内 翔
五箇中学校	にしな ももか 仁科 百花
東中学校	こばやし あやり 小林 彩莉
大信中学校	おおたけ あやこ 大竹 絢子

【白河市の好きなおところ・嫌いなおところ】



好きなおところ	嫌いなおところ
<p>●公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな市立図書館ができた ・大きな図書館があるところ。とても便利です。 ・大きな市立図書館がある ・図書館が充実しているところ ・交通が便利なおところ ・店が多い <p>●自然が豊か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然豊か！これも白河自慢のスポット！！ ・自然と町が共存している ・空気おいしい <p>●人が優しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをすると、笑顔であいさつを返してくれるところ ・あいさつをしたら返してくれる ・あいさつを返してくれる人が多い ・優しい人が多いところ ・人の心があたたかい 	<p>●シンボルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっかく白河の自慢できる所があるのに、あまり目立っていない。もっとPRしたらいいと思う。 ・「これぞ白河市！」と県や全国でも言えるシンボルがほしい！ ・名所等がない。 <p>●施設が不十分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ映画館が欲しいです。郡山に行くまで遠い。 ・映画館が無いところ ・有名人等が来ない。 ・大好きな野球やサッカーのスタジアムがない。 ・施設が少し不十分 ・エンターテインメントの施設が少ない。 ・コンサート会場を作って欲しい ・店が少なく、欲しい物が手に入りにくい。 ・レジャー施設など遊べる所が少ない。 ・遊ぶところが少ない

<p>●歴史がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小峰城などの歴史がある ・お城（小峰城）がある ・歴史がある ・白河の関、南湖、小峰城など歴史がある ・歴史的に有名なことや人と関わりがある ・有名な観光スポット「小峰城」が白河市の自慢である！！ ・白河提灯まつりがある ・色々な祭りがあるところ <p>●イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々なイベントが多くて、賑わっている。楽しみがある。 ・イベントが増えてきたこと <p>●ラーメン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラーメンがおいしい ・ラーメンがおいしいところ ・ラーメンやそばがおいしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等の場所が汚い。 <p>●商店街の活気のなさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地よりも他の所が活気づいてしまっている。（市街地にもっと活気を） ・閉まっている店や商店街がそのままになっている。 ・商店街の活気のなさ ・商店街でシャッターが閉まっているところが多い。 <p>●交通について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便が悪い。（電車の本数が少ないなど） ・店は多いが、距離が遠い。 ・夜になると人気なくて危ない道・所がある。 ・歩道のないところがある ・歩道がなくて危ない所がある ・道が狭い <p>●人と人とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あまり県外や市外とのつながりがない ・もっと人と人とのふれあいがあると良い <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川が汚れている ・白河市全体で「何かをする」という一体感があまり感じられない。 ・祭りがあるが、県外等からの人が少ない。
--	--



【重点課題】

課題	課題タイトル
重点課題①	どのようなシンボルにするか。
重点課題②	どのようなイベントか。
重点課題③	どのような施設をつくるか。

【課題解決のためのアイデア・提案】



■重点課題①:どのようなシンボルにするか。

分類	課題解決のアイデア・提案
●歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史（小峰城、白河の関、南湖）を利用したシンボルをつくる。（★★） ・ 小峰城は新幹線や高速道路から見えるので、小峰城の本殿を建てて元の小峰城を再現する。（募金等で資金を確保） ・ 小峰城にちなんだおいしい食べ物 ・ 歴史や白河で人気なもの ・ 歴史が深いというのは自慢できることなので、PRして広げていく。（★★★★★）
●食べ物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小峰城にちなんだおいしい食べ物（※再掲） ・ 新しいラーメン ・ そば、ラーメンなど、白河のおいしいものを利用したシンボルをつくる。
●新しい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰が見ても「これぞ白河！」と思えるようなもの（新しい）（★★★★★★） ・ 他県にない建物や公園（★★） ・ イメージキャラクター的なものをつくる。（★★）

●その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供から高齢者まで分かるもの ・ エコな工場 ・ 白河の名物や特産品を集めた小さな村のようなものをつくる。 (★★) ・ アンケートなどでシンボルを募集する。 ・ どれにおいてもPRをしっかりとる。
-------------	---

※「★」のマークは、参加した中学生みんなの共感度(これは絶対に必要だ!)を表しています。

■重点課題②:どのようなイベントか。

分類	課題解決のアイデア・提案
●シンボルを使う	<ul style="list-style-type: none"> ・ そのシンボルでのイベントを開く。(★) ・ 重点①で出たシンボルを使ったイベントを開催する。(★★★★) ・ シンボルを使ったラーメンのイベント (★★) ・ シンボルを使ったダルライザーショー ・ シンボルを広げていけるようなもの (★★★★)
●食べ物	<ul style="list-style-type: none"> ・ グルメやその他の大会を開催する。(★) ・ 白河市のラーメン屋や、観光地の自転車でのスタンプラリー (スタンプの数等で記念品あり) (★★) ・ シンボルを使ったラーメンのイベント (※再掲)
●ダルライザー	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダルライザーを有名にさせてだるま市に工夫をする。 ・ シンボルを使ったダルライザーショー (※再掲)
●その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供から高齢者まで楽しめるもの (★★) ・ 白河の歴史に基づいたイベント (★) ・ 地域の人とふれあう機会となるようなもの (★★★★) ・ どれにおいてもPRをしっかりとる。

■重点課題③:どのような施設をつくるか。

分類	課題解決のアイデア・提案
●映画館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 映画館は商店街の近く(商店街も見てみようと思う人がいるから) (★) ・ 映画館 ・ 映画館を建てる ・ 映画館を建てる ・ 映画館

<p>●娯楽施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最新設備のスポーツ施設 ・スポーツやコンサートなど色々なことに使える施設 (★) ・ラウンド1のような施設を建てる。 ・レジャー施設(映画館など)や水族館、動物園などをつくる又は企業を呼ぶ。(★★★★★★★★) ・みんなが遊べるような大きな公園を作る。 ・子供から高齢者まで幅広く使えるもの (★)
<p>●商店街</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街のまわりの道路を整備する ・温かみのある明るい商店街 (★★) ・ファッション系の店(若者が好むようなもの) (★) ・駄菓子屋さん
<p>●観光</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車を利用した自転車のレンタルができる所をつくる。(100円でレンタルして返却時に100円を返金) (★★) ・観光地をつくる (★)
<p>●歴史</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・城をモチーフにした施設 (★) ・白河の歴史を紹介する施設
<p>●その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大学 (★) ・どれにおいてもPRをしっかりする。



●共感の持てる「アイデア・提案」のまとめ

最後に、各グループのアイデア・提案の中でも「これは絶対に必要だ！」など、特に共感の持てるものについて、参加者みんなを選びました。（各グループの重点課題ごとに、1人1つのアイデア・提案を選択。）

みんなの共感度が高かった「アイデア・提案」のまとめは次のとおりです。



(研究テーマ) みんなが安心して暮らせるまちづくり

重点課題①:安全な交通をするには、どうすればよいのか。

<共感度の高いもの>

- 道路・歩道の整備（震災等で壊れた道路、歩道の無い場所）
- 暗い場所への街灯の増設
- 歩行者用信号の青点灯時間の延長（高齢者の安全のため）

重点課題②:どんな公共施設を増やせば、安心して暮らせるのか。

<共感度の高いもの>

- 老人ホームや老人が気楽に行ける施設
- 多目的体育館などの運動施設
- 災害時の避難所や食料等の保管庫（避難場所は明確に）

重点課題③:どのようにすれば、市民の放射線に対する不安を取り除けるか。

<共感度の高いもの>

- 放射線量の情報発信（線量で色分けした細かい地図を作成して、市民へ配布。PCサイト等で情報発信）
- 線量が高い場所の除染

(研究テーマ) 環境を守る美しいまちづくり

重点課題①: きれいなまちづくり

<共感度の高いもの>

- ごみ拾いのボランティア活動（月1回、定期的に）
- ごみ箱を多く設置する（ポイ捨てを減らす）
- 木の苗や植物を植える活動を増やす。

重点課題②: 自然を守る

<共感度の高いもの>

- ポスターで自然保護やポイ捨て防止の呼びかけ（公共施設など色々な場所に掲示）
- リサイクル物の使用（再生紙ノートなど）や呼びかけ
- 省エネ（エアコンはなるべく使わない、節水用蛇口に交換）

重点課題③: 住みやすいまちづくり

<共感度の高いもの>

- 道路・歩道の整備（不備があれば早めに整備）
- 自転車専用道路の整備
- 公共施設のバリアフリー化

(研究テーマ) 賑わいと活気にあふれるまちづくり

重点課題①: どのようなシンボルにするか。

<共感度の高いもの>

- 市の歴史のPR（歴史が深いことは他に自慢できること）
- 「これぞ白河！」と誰が見てもわかるものをつくる

重点課題②: どのようなイベントか。

<共感度の高いもの>

- 重点課題①で出たシンボルを活用できるイベントの開催
- また、そのシンボルを広げていけるようなイベントの開催
- 地域の人と触れ合うことができるイベントの開催

重点課題③: どのような施設をつくるか。

<共感度の高いもの>

- レジャー施設（映画館、水族館、動物園など）の設置又は誘致

●研究会に参加した感想(抜粋)



<子どもまちづくり研究会>

- ・参加できてとても良い経験になった。
- ・素直に参加して良かった。
- ・研究会では多くのことを学べたので良かった。
- ・白河のことを考えるために、子供の意見を取り入れることはとても良いと思った。
- ・他人と関わるのがあまり得意ではないので、今回、他校の中学生と関わる機会を持てたので良かった。
- ・第2回目の研究会に参加できず、心残りだ。
- ・他校の中学生と意見交換ができて楽しかった。
- ・普段出来ない体験ができて良かった。
- ・とても貴重な体験をすることができて良かった。
- ・夏休みの一つの思い出ができて良かった。
- ・白河を良くするためにたくさんの意見を出し合う、今回のような機会は大切だと思う。
- ・意見の出し合いや発表など、班のメンバーと協力して出来たので良かった。
- ・シミュレーションゲームみたいに自分たちのまちについて話し合うことができて、とても楽しかった。
- ・最初はまとまらないと思っていたが、スムーズに進んで良かった。
- ・知らない人ばかりで最初は緊張したが、話してみると楽しい子たちばかりで良かった。
- ・各グループからたくさんの意見が出てすごいと思った。
- ・白河を明るいまちにしていけるような案がたくさん出て良かった。
- ・白河をより良くするためにはどうしたらいいかを考えるのは難しいところもあったが、楽しかった。

<新たな発見>

- ・自分の知らなかった白河市の一面を知ることができた。
- ・白河の活性化のために他校生と話し合い、交流を深めることもできて、一石二鳥。
- ・白河がより好きになった。
- ・自分から積極的に意見を出すことが大切と感じた。
- ・改めて白河市について考える良い機会になった。
- ・今まであまり深く考えたことのない白河市の未来について、考えることが出来た。
- ・他の人がどういう考えを持っているかを知ることができたので良かった。
- ・同じ学校の子たちと話しているのとは違って、「なるほどなぁ〜」と思う意見もあり、改めて白河市の良さを再確認することが出来た。
- ・たくさんの中学生の意見を聞いて、共感できるところや考えさせられるところがあった楽しかった。

<これからの白河>

- ・これから白河がよくなればいい。
- ・みんなが一生懸命考えたアイデア・提案が実行されることを心底願う。
- ・みんなの意見が今後の白河市に何かしら役立っていれば嬉しい。
- ・すべてを実現するのは難しいと思うが、一つでも多くのアイデアが実現できれば良い。
- ・個人個人が取り組める意見も多数あったので、しっかり取り組めれば良い。
- ・白河市の未来を担う私たち中学生は、この研究会で出た意見をもとに今からできることをやっっていこうと思う。
- ・話し合った意見が実現されればもっと白河を好きになると思う。
- ・研究会で話し合われたことが実現し、より住みやすいまちになることを願っている。
- ・白河がたくさんの人に愛されるまちとなることを祈っている。
- ・私たちからも研究会で出た意見を広げていきたい。
- ・自分たちも色々と良くしなければと思った。
- ・これからの生活に活かしていきたい。

